

## 平成 20 年度第 3 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 20 年 10 月 23 日 (木) 14 時 00 分～17 時 40 分

2. 場 所 大阪市立大学学術情報総合センター 9 階会議室

3. 出席者 (順不同、敬称略)

京都大学附属図書館	渡邊英理子
神戸大学附属図書館	石定 泰典
大阪府立大学学術情報センター	武藤 記子
京都府立大学図書館	道家 俊之
近畿大学中央図書館	鹿田 昌司 (主査)
大阪国際大学総合メディアセンター枚方図書館	尾崎 茂夫
花園大学情報センター (図書館)	福島 丞
京都産業大学図書館	近江由紀子
大阪大学附属図書館	稲葉 洋子
関西学院大学図書館	兄井 栄子
オブザーバー	
大阪市立大学学術情報総合センター	吉井 良邦

### 4. 議 事

#### 1) 平成 20 年度基礎研修「初任者研修」実施準備について

先に研修会場、情報交換会会場の見学をして、会場設営、掲示物等の確認を行った後、前回議事概要の確認、次いで実施準備の確認を進めた。

##### ① 研修開始前の準備作業

- ・ 受付用テーブル (2 台) の設営
- ・ 班別ミーティング、討議用のテーブルの設営  
テーブルに設置する班名を示す札は尾崎委員が用意する。
- ・ 各館から持ち寄られる広報資料展示テーブルの設営  
当初は、受付で資料を提出してもらうこととしていたが、あらかじめ展示テーブルを設置しておいて受講者に置いてもらうこととした。大学名のカードが必要なので石定委員が準備する。
- ・ 配布資料と食堂マップをテーブルに置く。

##### ② 掲示物

- ・ 研修会場に着席指示と広報資料の置場所に関する掲示を行う。
- ・ エレベータ入口付近に会場が 10 階であることを知らせる掲示を行う。
- ・ 会場には、研修名を示す掲示と、1 日分の日程を示す掲示を行い、各講師の演題の掲示はしない。
- ・ 合間にパワーポイントで日程を流すこととし、福島委員が準備する。
- ・ タイムキーピングのための 10 分前、5 分前を知らせる表示をすることとし、鹿田委員が用意する。

##### ③ 受付

- ・ 初日は出席チェック、名札渡し、情報交換会会費徴収を行うとともに、広報資料の置場所と研修会場について、受付で説明する。

- ・2日目は、会場入口に出欠表を置き、各自でチェックしてもらうこととする。
- ・講師については到着時刻がまちまちで誘導が難しいと思われるので、あらかじめメールで控え室を知らせておく。

④ 班別討議

- ・班別討議発表は書画カメラが利用できるのので、A4用紙に記入することとし、用紙は食堂マップとともに武藤委員が用意する。
- ・発表資料作成のためのサインペン（3色）は、各班担当の委員が用意する。

⑤ 記録

- ・録音テープは稲葉委員が用意できないか確認する。
- ・ボイスレコーダーでも並行して録音できないか福島委員がテストする。

⑥ 研修資料、講師、運営委員

- ・研修資料を事前に市大へ送付し、確認する。提出いただいた資料に誤植が見つかったのので、確認の上、修正する。
- ・謝金の支払いについては、研修開始前に済ませる。
- ・運営委員でも派遣依頼が必要なことがあるので、事務局に依頼する。

⑦ 会場校への依頼事項

- ・A0 掲示物 2 枚の作成。
- ・情報交換会、弁当等の発注。
- ・マイク、パソコン、アンケート回収箱の準備。
- ・情報交換会でのご挨拶。

2) その他

① 記録の扱いについて

各講師から研修資料、記録の公開について許諾回答をいただいているが、これまでは、研修風景の写真しか利用されていない。広報のあり方について不明瞭なところがあるので、今年度の記録公開を検討する際に、過去の分も併せてきちんと処理する必要がある。

② 国立国会図書館職員の参加資格について

昨年は講師を務めていただいた方からの要望で、中級研修に参加していただいたが、現在の参加資格には該当しないのではないかと疑問がある。私立短期大学図書館協議会近畿地区協議会が近畿イニシアへの正式参加を希望していることでもあるので、研修報告を提出する際に併せて運営委員会で協議をお願いすることとした。

③ 今後の日程

研修終了後、各自の報告、反省をまとめ、1月9日（金）に次回専門委員会を開催し、研修報告、会計報告、記録と広報についてまとめて、2月の運営委員会に提出する準備を行う。来年度は中級研修を実施することになるが、委員の大幅な交代が予想されるので、次回専門委員会である程度の枠組みを決めておいたほうがよいのではないかと意見が出された。また、委員は各母体を選出するので、来年度の体制は不明であるが、一定数は残留する方向で働きかける必要があるのではないかと意見が出された。

以 上